

## ビデオ解説

The community business series  
Mondragon

スペインの小さな山並みの村から始まったモンドラゴンの実験は、今日、西欧で最も成功した労働者協同組合モデルとして知られています。地域経済を再生させたモンドラゴンの哲学、適用性、その成功へのビジョンに、私たちは圧倒されます。モンドラゴンの実験的経済開発は、地域開発に創造性のプロセスと、適切な経済モデルを追究しつづけることの重要性を教えてください。疲弊した地域の再生に関心をもつすべての人々は、このシステムを学ぶ必要があります。



研究会で放映したビデオ。注文は下記へ

New View Productions Ltd.  
P.O.Box 1201, Sydney, NS  
Canada B1P1J6  
E-mail sales@ced.ns.ca

1950年、深刻な不況に見舞われたモンドラゴン。今日、スペイン国内最大の電化製品メーカーとして、モンドラゴンは冷蔵庫、皿洗い器などを三菱やGMに輸出するほどの複合企業体に成長しています。3万人の人々が働き、その製造業出荷額は80億ドル。独自の社会福祉システムをもち、94の工場、それと関連した200のサービスセクター、銀行、研究所、工業大学が労働者自身によってコントロールされています。ここでは、最大限の経済的効率性を発揮するようあらゆる機能がリンクし、効果的に統合されているのです。

すべては、1人の神父ドン・ホセ・マリア・アリスメンディアリエタから始まりました。彼は、衰退するこの地域経済の再生を図る解決方法を発見しようと思いました。宗教の存在を示す最大の方法は地域活動を通じてだ、と彼は信じていましたから。人生の目的は、考えること、創案すること、奉仕することだとも。

ドン・ホセ・マリアは、地域の人々の中に新しいよりよい社会を創りたいという欲求があるものの、それを実現するテクニカルスキルと専門的教育が欠けていることを知っていました。そこで彼は、まず最初に工業学校を設立し、最良の学生たちに技術だけでなく、コミュニティへの義務について教えたのです。この学校から卒業したコアグループの生徒の中から最初の協同企業が誕生しました。ドン・ホセ・マリアは彼らに、民主的な社会の創造、連帯の発想、終生追求すべきことは専門性と教育だと教えました。今日、この巨大な協同企業複合体 モンドラゴンは、ドン・ホセ・マリ





技術専門学校

モンドラゴン成功の第3の重要な鍵は、職業訓練と教育にあるでしょう。モンドラゴンには、工業大学が創られています。働く人々や理事は、あらゆる機会を通じて先端の技術革新、どのように地域の資源を活用し発展させるのかについて学び、広範な経営に関する訓練をうけます。とりわけ、専門性と効率性について学びます。すべての部門の基礎がモンドラゴンシステムでは生涯教育にあり、それを通じて組合員達は、計画・政策づくり、責任をもつこと、実効性について修得します。この教育のプロセスから、最新の課題について彼らは理解します。モンドラゴン協同組合企業を世界のトップレベルにさせているのは、経営のどのレベルでも専門性を追求していることにその要因があるでしょう。それが、今日の変動する世界経済に適合する、生産性、効率性、柔軟性を生み出しているわけです。

モンドラゴンの実験は、地域再生のオルタナティブな方法として私たちを鼓舞し、自らの力で事業ができるのだ、という希望を与えてくれます。美しいバスク地方とその人々の成功へのアプローチは、ロマンス

からではないのです。地域経済の発展について考えるとき、従来の北米の経済理論では、資本や自然資源を第1の要素としてきました。しかし、よいシステムとして第1に考えなければならないのは人的資源、人々のニーズです。

経済衰退している地域でどのように雇用を促進するのか？

それは一より連帯すること、特別な教育を用意すること、資本をより攻勢的に活用すること一。

モンドラゴンの経験は、地域に適切なモデルを実施すれば、コミュニティ開発につながることを示唆してくれます。地域再生を考えるとき、こうした正しい組織機構を準備することは、私たちのコミュニティへの義務といえるでしょう。

玄幡真美（日本労協連）



高い技術力でモンドラゴン協同組合をリードする最大の家電メーカーFAGOR(ファゴール)